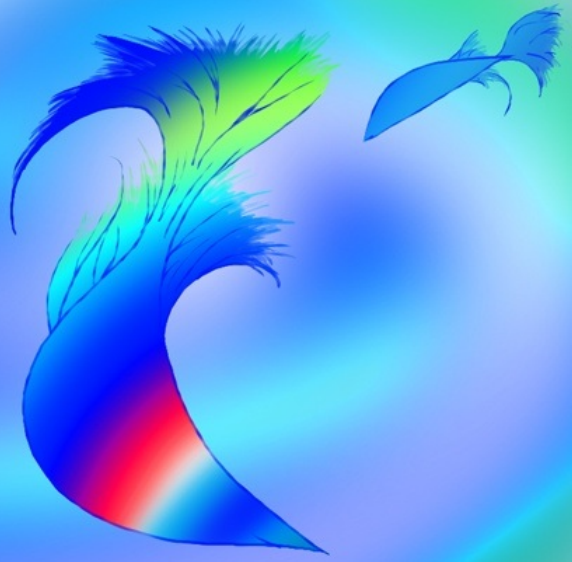




ねえおとうさん  
おはなししてよ



めがさめたら  
そこは  
うずまきのなかでした。

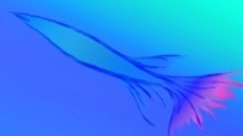
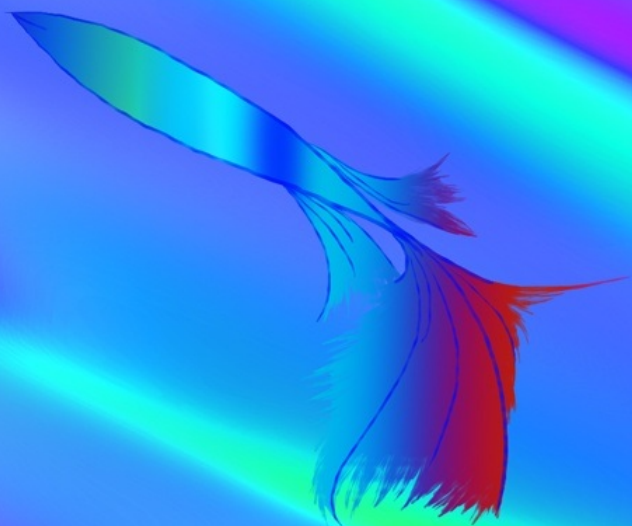
となり  
おとうさんが  
およいでいます。


しろいあめが  
ふってきました。

「あめがふってきたね。  
さんぽへいこう。」

おとうさんは  
いました。

おとうさんは  
わたしのまえを  
およいでいます。





「あのちいさな  
によるによるは  
なあに？」

「たべてごらん。」



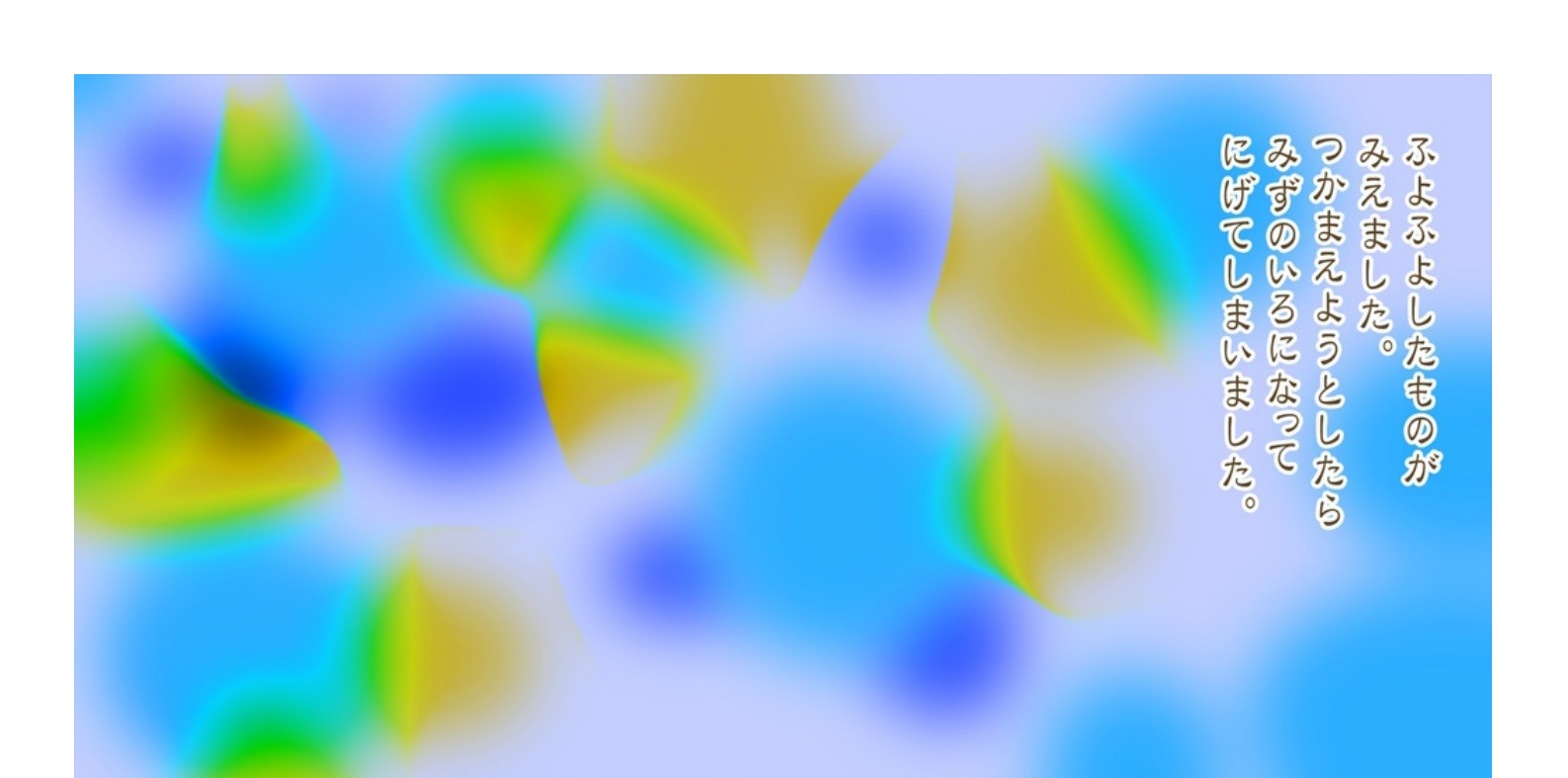
それは  
みどりいろを  
していました。

「おとうさん  
ここはどこ？」

「ここは  
うみのそこ  
なんだ。」

ふかくて  
まっくらな  
さけめが  
ありました。





ふよふよしたものが  
みえました。  
つかまえようとしたら  
みずのいるになつて  
にげてしまいました。

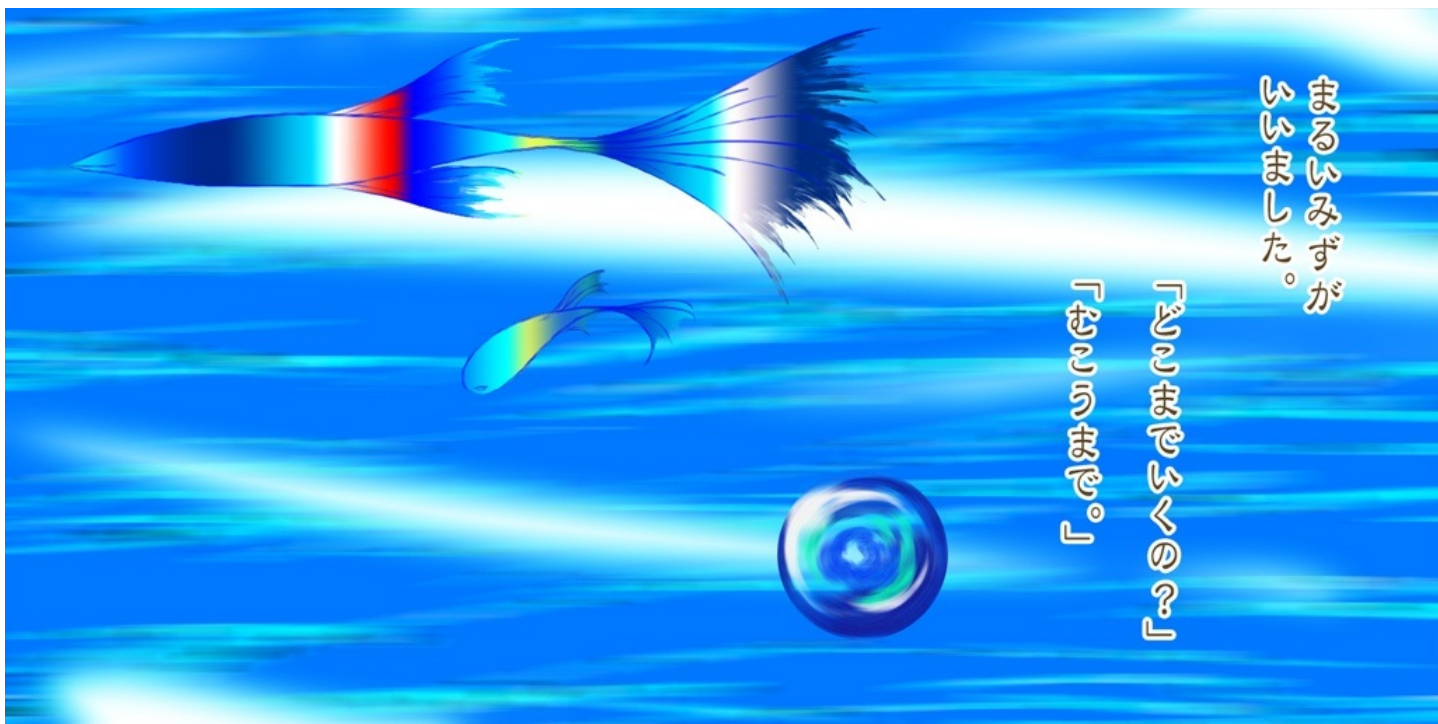
ちいさないきものが  
こちらへ  
にげてきます。

ちくちくして  
ながいあしを  
したものが  
おいかけて  
いきました。

まるいみずが  
いいました。

「どこのどこの？」

「せうらまへ。」



「おとうさん  
あれはなに！  
こわいよ  
つかまつちやうよ！」

「ちかづかなければ  
だいじょうぶだよ。」

それはゆつくりと  
うえへうかんで  
いきました。

「あんまり  
むこうへ  
いつちや  
だめだよ。」

みずのうえに  
きいてきて  
ぎらぎらした  
まるいものが  
うかんでいました。

なにかが  
くる!!

アアア  
ツツツ

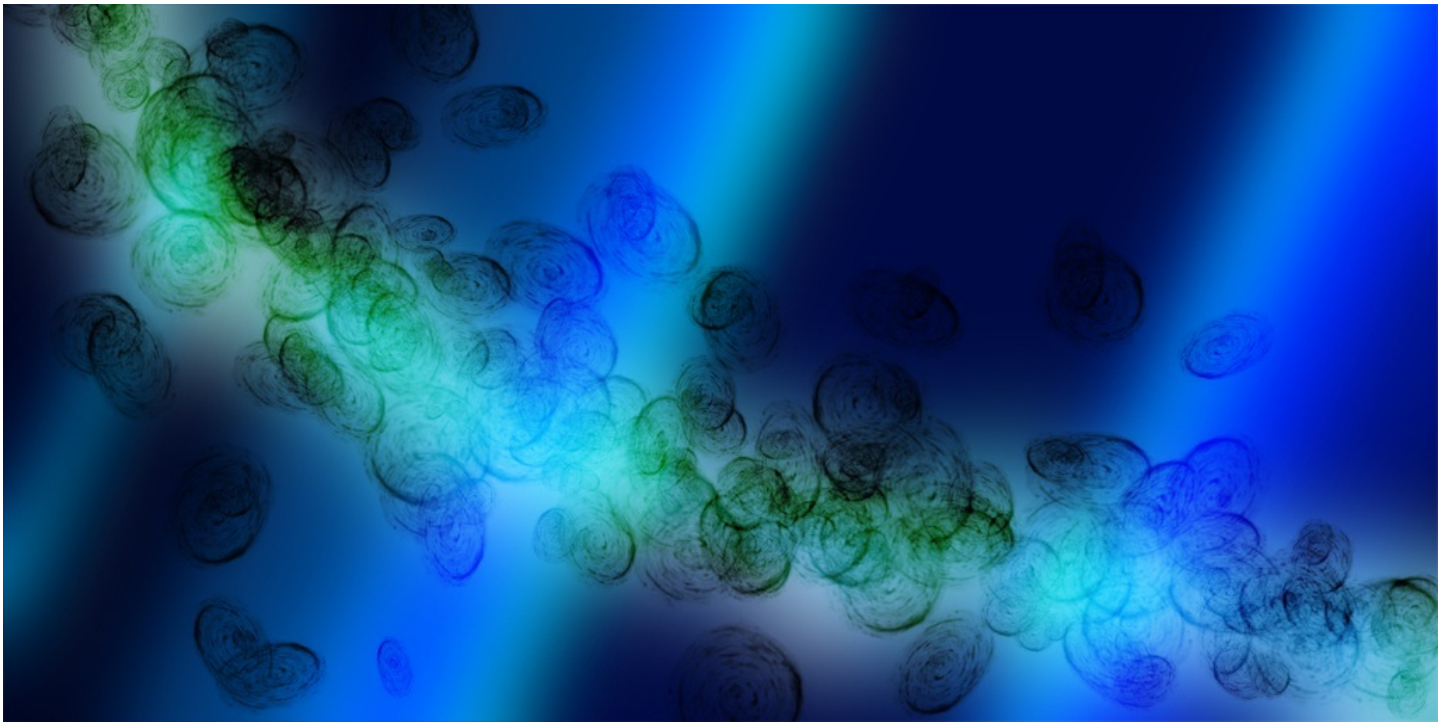
パチヤパチヤ

ピーピード

たいへん  
おとうさんは  
どこ？

ほしのいるをした  
ちいさなてんてんに  
ひきよせられて

たべられていく  
いきものたち。





ちいさなてんてんは  
みんなをたべ  
うえにうかんで  
いつてしまいました。

ちやぶん

と

みずが

うごきま

し

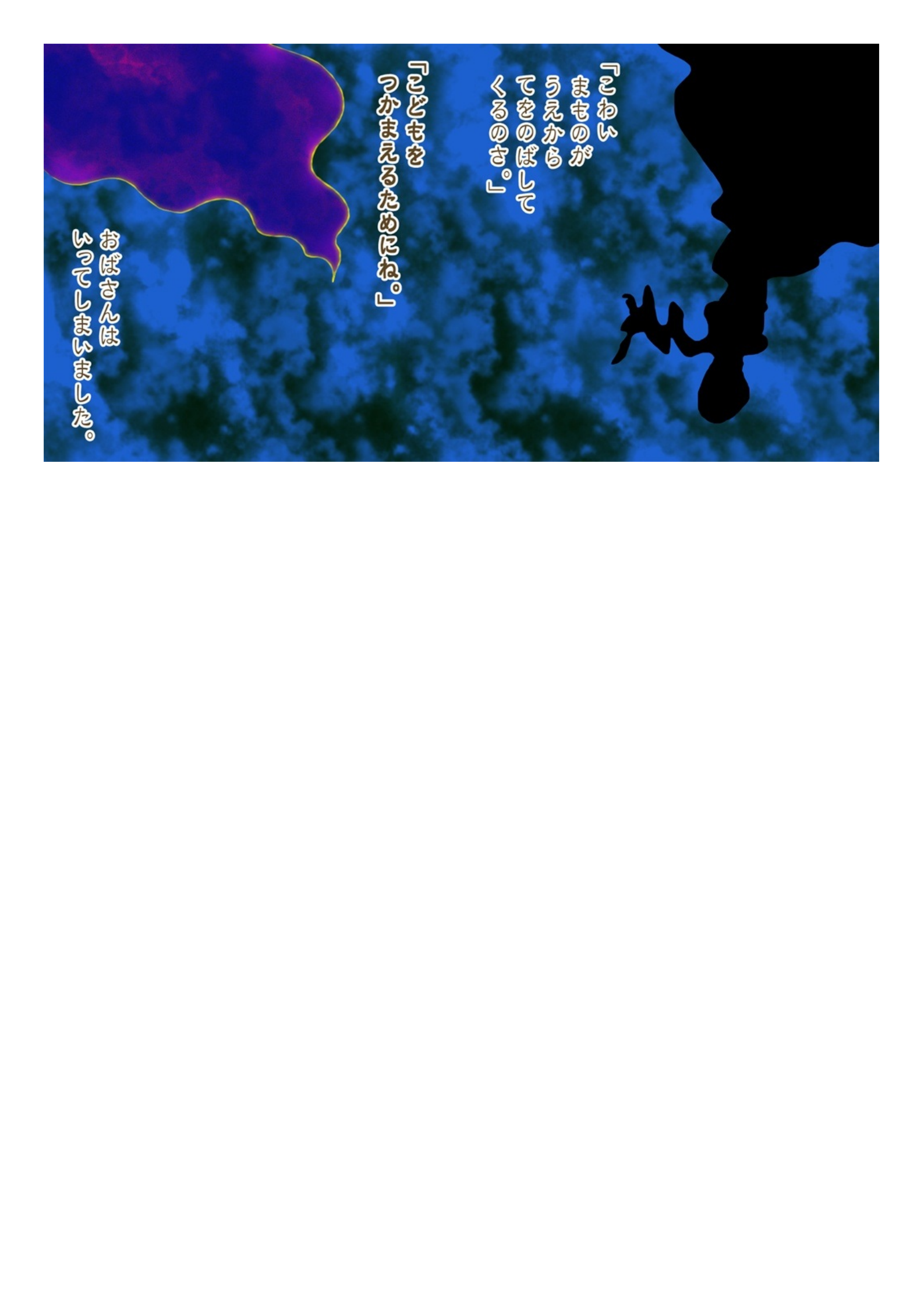
た。

おおきな  
からだの  
おばさんが  
よこぎりました。



「ひとりでもよく  
いくのからい？  
ここいらへんは  
あぶないよ。」

あたりは  
くらくなつて  
うえのほう  
いちめん  
きらきらの  
あわが  
みえました。



「こわい  
まもの  
うえから  
てをのばして  
くるのさ。」

「ごどもを  
つかまえるためにね。」

おぼさんは  
いってしまいました。

もぐると  
どんどん  
くらくなつて  
いきました。

みずは  
おもたく  
よどんで  
います。



したから  
あなたがいものが  
ふきだして  
きました。

あわになって  
のぼって  
いきます。

ツルン



プカリ

くるいものが  
むかつてきました。

わたしは  
みずくに  
ながされて

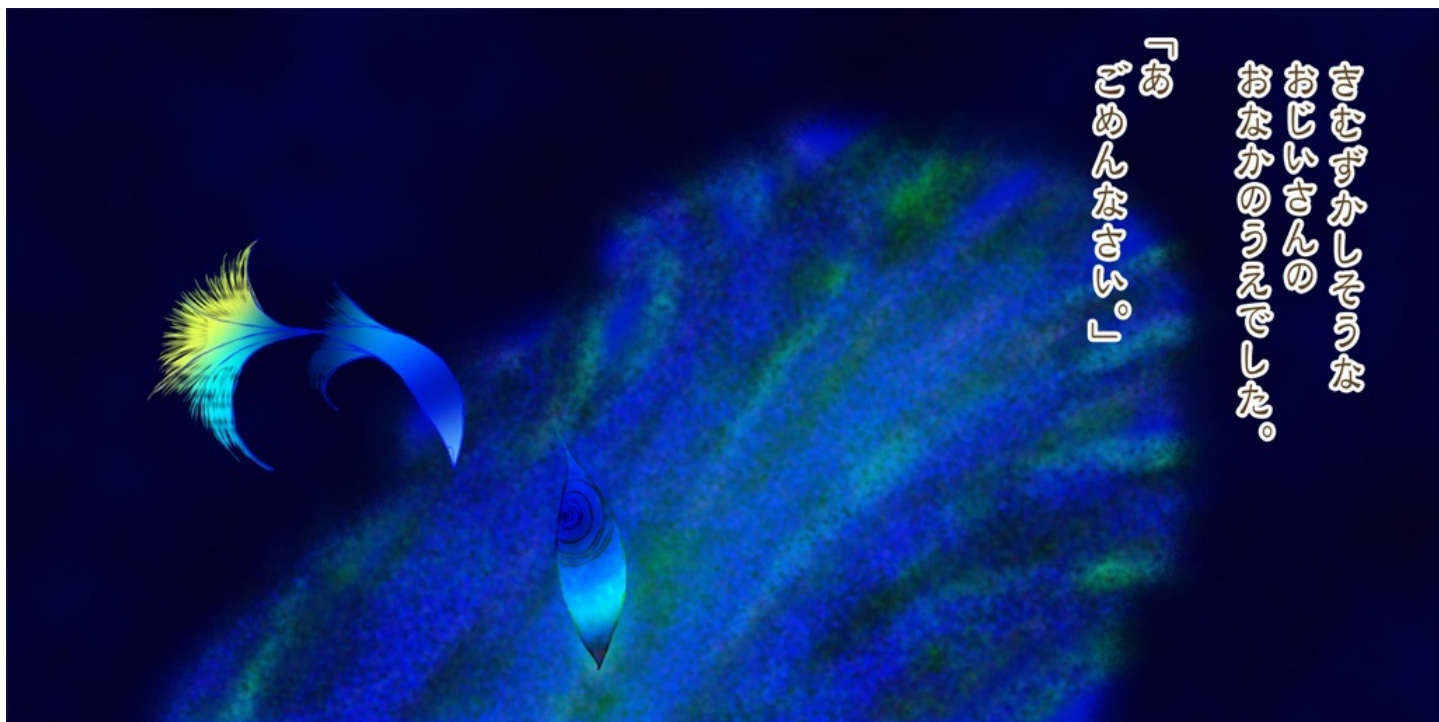
すなは  
ちぐつて  
しまいました。

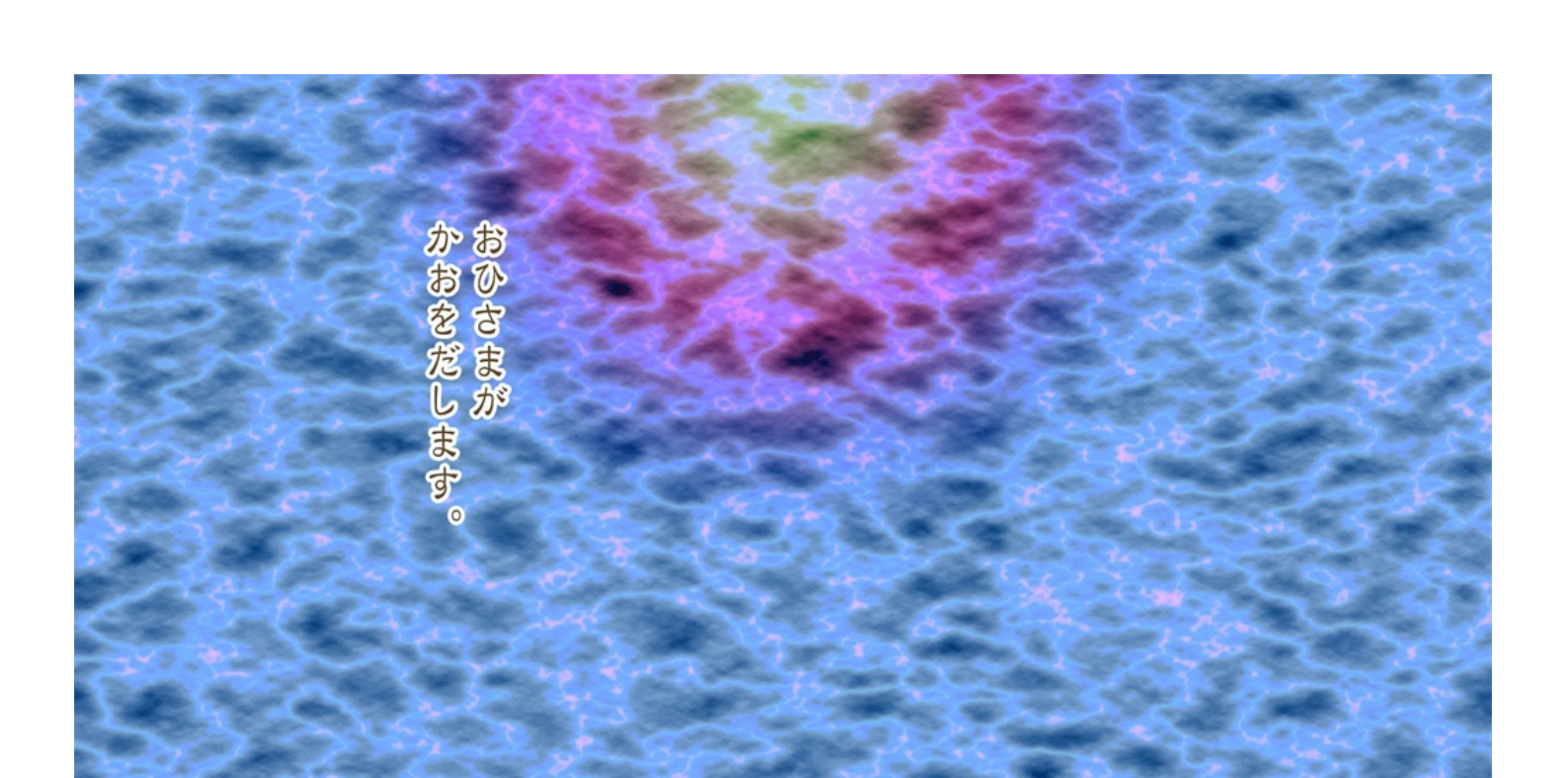




きむずかしそうな  
おじいさんの  
おなかのうえでした。

「あ  
ごめんなさい。」

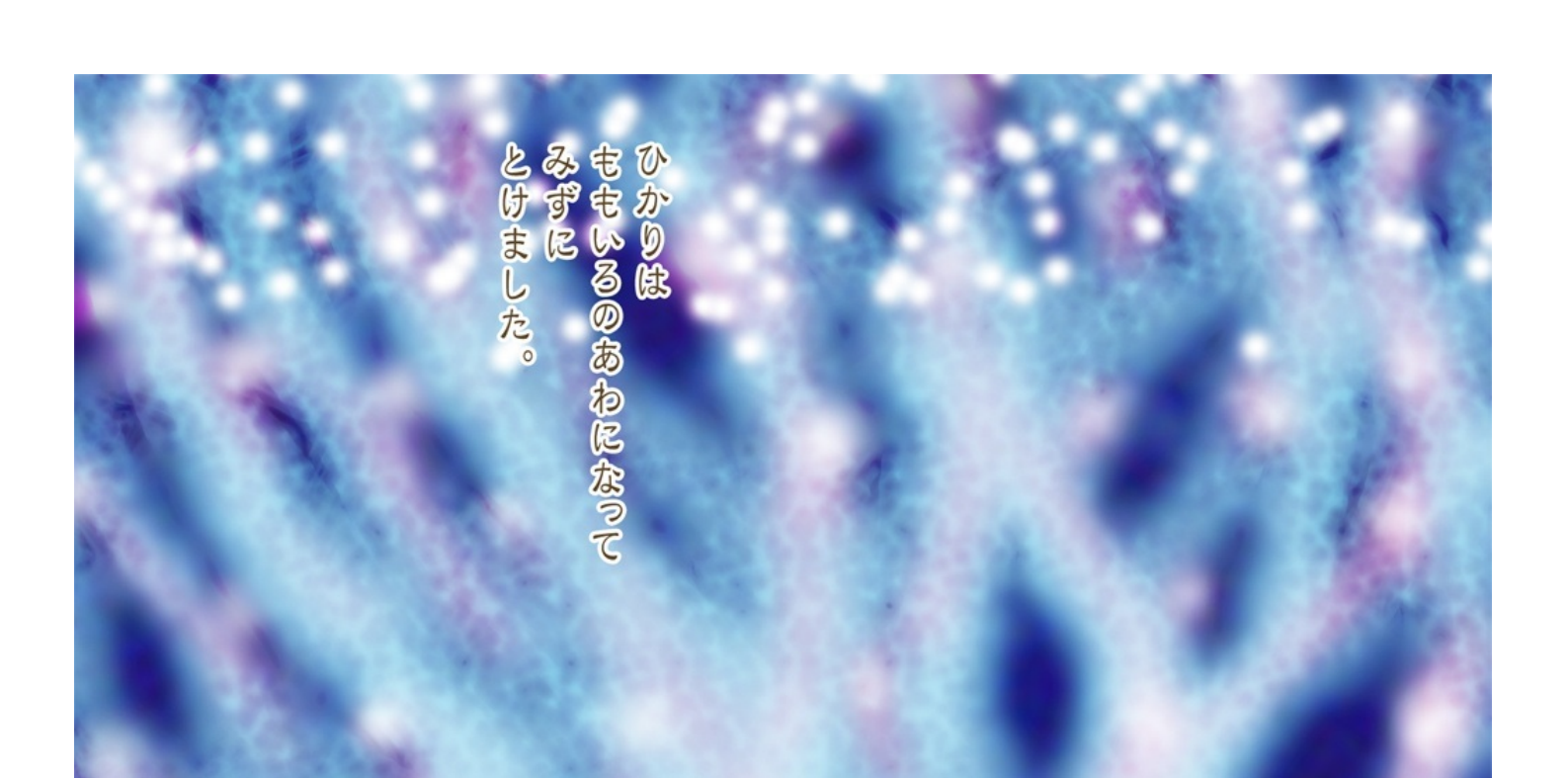




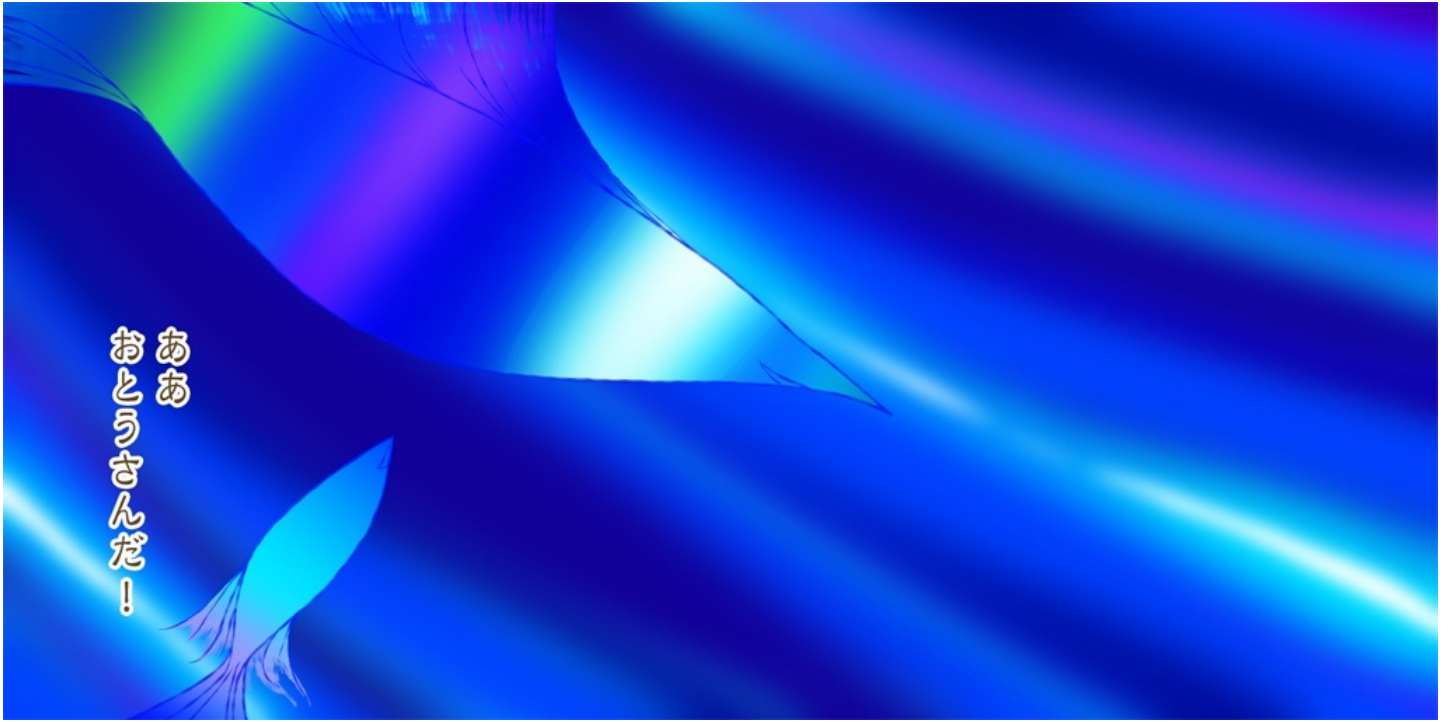
おひさまが  
かおをだします。

ひかりがやってきました。





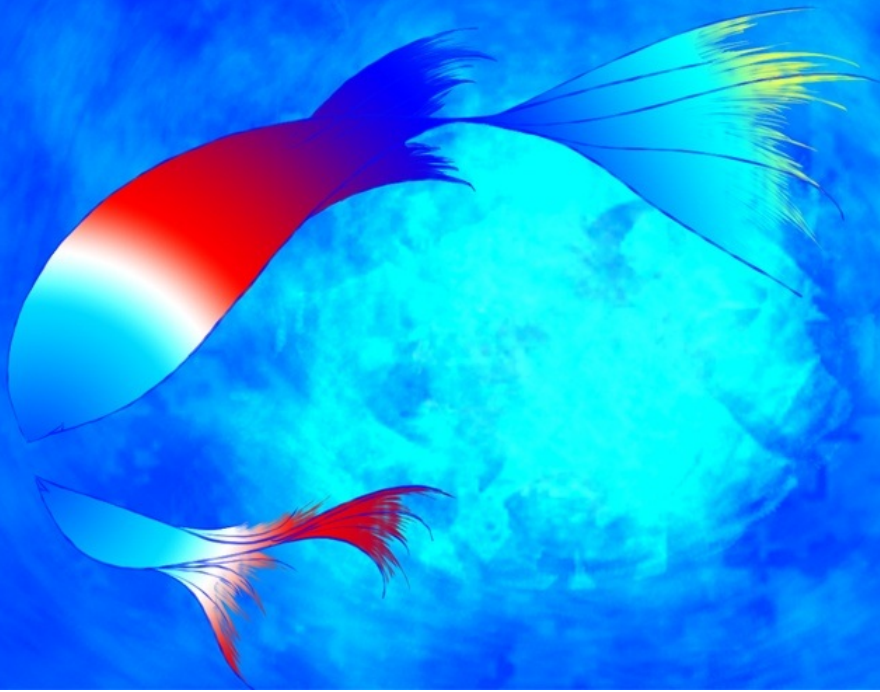
ひかりは  
ももいるのあわになって  
みずに  
とけました。



ああ  
おとうさんだ！

「あえて  
よかった。」

「ほんとうに  
そうだね。」



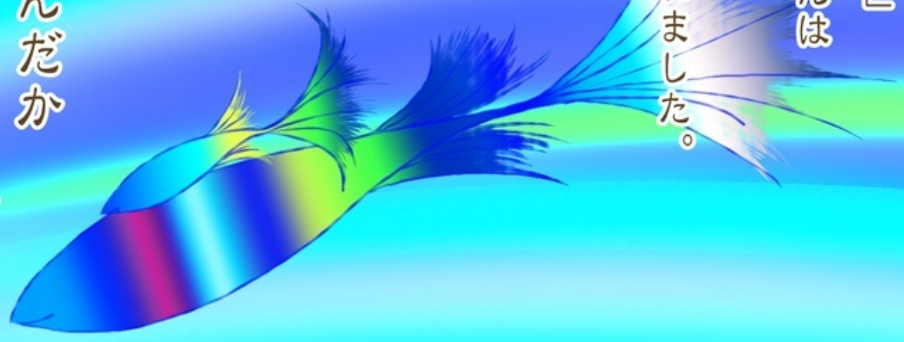
しるくて  
こまかい  
ひかるつぶつぶが  
たくさん  
ふつてきました。

サラ  
サラ

サラ  
サラ

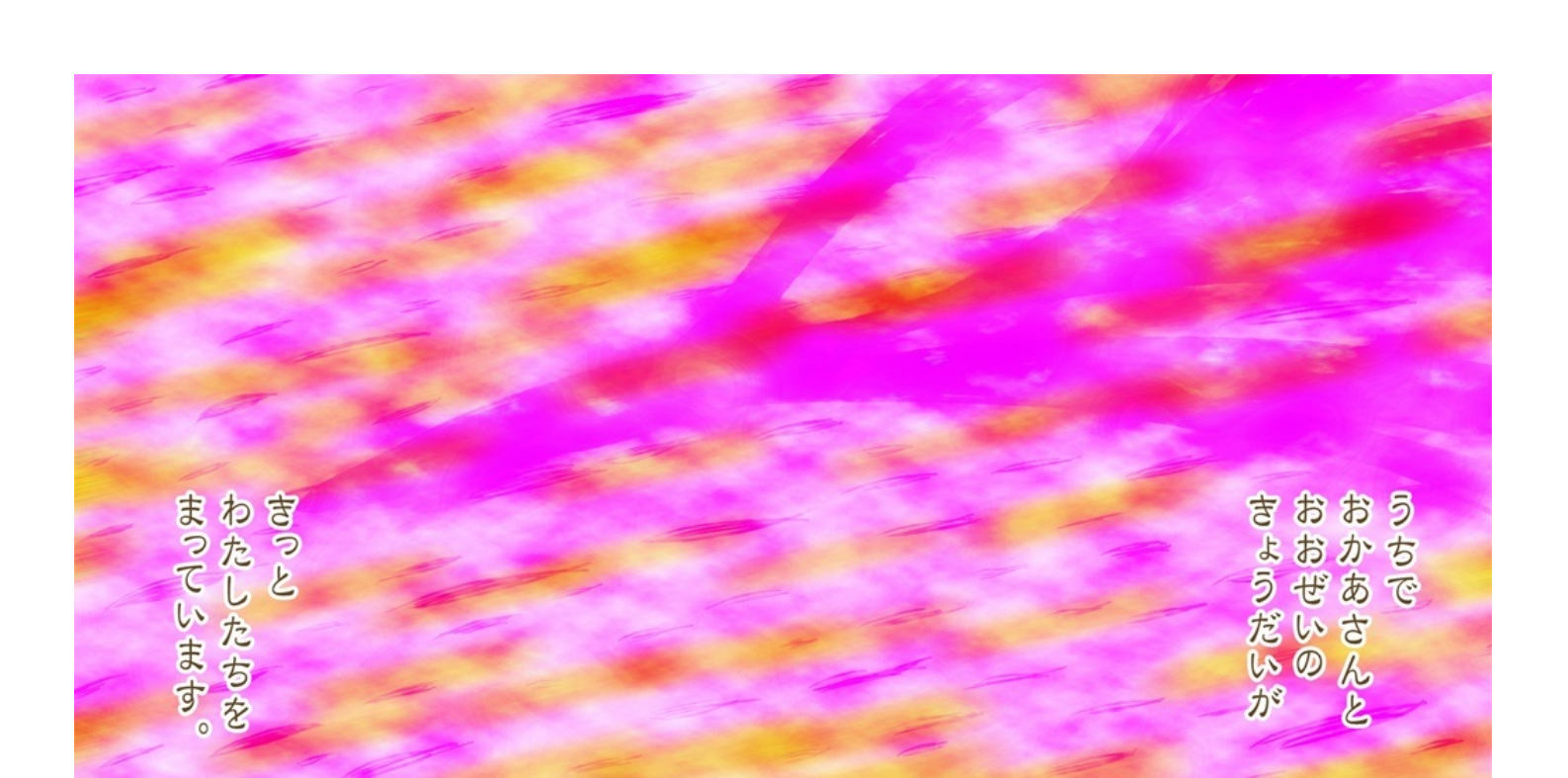
「うちへ  
かえろう。」

おとうさんは  
わたしを  
せなかに  
のせてくれました。



なんだか  
おとうさんが  
ちいさくなつた  
きがしました。





うちで  
おかあさんと  
おおぜいの  
きょうだいが

きつと  
わたしたちを  
まっています。

さく・え まつきみつみ  
KERO lab <http://www.kero-lab.com>

